

平成 28 年度 事業報告書

自 平成 28 年 4 月 1 日
至 平成 29 年 3 月 31 日



公益社団法人日本地理学会

〒113-0032 東京都文京区弥生 2-4-16 学会センタービル 3 階

電話 : 03-3815-1912 FAX:03-3815-1672

URL <http://www.ajg.or.jp>

平成 28 年度事業報告書

公益社団法人第 5 期（平成 28 年 4 月 1 日～平成 29 年 3 月 31 日）

2017 年 6 月 24 日総会提出

公益社団法人日本地理学会が定款に定める事業の概要は以下の通りである。

- ① 研究発表会、学術講演会等の開催による地理学研究の推進事業（定款 4 条 1 号）
- ② 学会誌及びその他の刊行物の発行による地理学研究の普及事業（定款 4 条 2 号）
- ③ 関連学会等との連携及び協力並びに社会連携・社会教育の推進事業（定款 4 条 3 号）
- ④ 研究の奨励及び研究業績の表彰による学術の発展と科学技術の振興事業（定款 4 条 4 号）
- ⑤ 資格認定、地理教育の支援等による地理学的知識・技術の普及及び社会貢献事業（定款 4 条 5 号）
- ⑥ 地理学に関連する国際的な研究協力の推進事業（定款 4 条 6 号）
- ⑦ その他目的を達成するために必要な事業（定款 4 条 7 号）

I 事業の状況

- ① 研究発表会、学術講演会等の開催による地理学研究の推進事業（定款 4 条 1 号）

1) 研究発表会等

集会名	開催年月日	参加者
(1)秋季学術大会(東北大学)	2016 年 9 月 30 日～10 月 2 日	479 名
一般（口頭）発表（114）、ポスター発表（46）、シンポジウム(4 件・21)	9 月 30 日～10 月 1 日	
第 30 回地理教育公開講座	10 月 1 日	
研究グループ集会(15 件)	10 月 1 日	
懇親会(厚生会館・川内の杜ダイニング)	9 月 30 日	190 名
巡検 3 件	10 月 2 日	
(2)春季学術大会(筑波大学)	2017 年 3 月 28 日～3 月 30 日	904 名
一般（口頭）発表（196）、ポスター発表（89）、シンポジウム(10 件・68)	3 月 28 日～3 月 29 日	
第 31 回地理教育公開講座	3 月 28 日	
研究グループ集会(20 件)	3 月 29 日	
懇親会(第二エリア食堂)	3 月 28 日	284 名
巡検 3 件	3 月 30 日	

2) 総会等

- (1) 定時総会（第 1 回）2016 年 6 月 25 日 出席者 21 名 委任状 68 名 合計 89 名
（臨時）2017 年 3 月 27 日 出席者 55 名 委任状 49 名 合計 104 名
- (2) 代議員会（第 1 回）2016 年 9 月 30 日 出席者 40 名 委任状 54 名 合計 94 名
（第 2 回）2017 年 3 月 27 日 出席者 55 名 委任状 49 名 合計 104 名
- (3) 理事会 4 回・常任理事会 12 回

- ② 学会誌及びその他の刊行物の発行による地理学研究の普及事業（定款 4 条 2 号）

1) 学会誌の刊行

- (1) 「地理学評論（Geographical Review of Japan Series A）」を下記のとおり発行した。

発行年月日	巻 号	発行部数
平成 28 年 5 月 1 日	89 3	3,500 部

平成 28 年	7 月 1 日	89	4	3,500 部
平成 28 年	9 月 1 日	89	5	3,500 部
平成 28 年	11 月 1 日	89	6	3,500 部
平成 29 年	1 月 1 日	90	1	3,500 部
平成 29 年	3 月 1 日	90	2	3,500 部

計 6 冊 (89 巻 3 号～90 巻 2 号) 456 ページ

論説 10 編、総説 1 編、短報 6 編、資料 1 編、書評 15 編、紙碑 2 編、学会記事等を掲載した。

(2) オンライン学会誌「Geographical Review of Japan Series B」(J-STAGE 公開)を下記のとおり発行した。

発行年月日	巻	号
平成 28 年 9 月 30 日	88	2
平成 29 年 1 月 31 日	89	1

計 2 冊 (88 巻第 2 号・89 巻 1 号電子ジャーナル) 111 ページ

88 巻 2 号には「Geographical Thinking about Modern Japan's Territory」特集号の記事、前書き 1 編、論説 3 編、短報 2 編を掲載した。89 巻 1 号には、「Rethinking Gender and Geography in Japanese Contexts」特集号の記事、前書き 1 編、論説 2 編、総説 1 編、短報 1 編を掲載した。

(3) オンライン学会誌「E-journal GEO」を下記の通り発行した。

発行年月日	巻	号
平成 28 年 10 月 11 日	11	1
平成 29 年 3 月 29 日	11	2

計 2 冊 (11 巻 1 号～2 号・電子ジャーナル) 590 ページ

11 巻 1 号には、「流通地理学の現在」特集の記事 (前書き 1 編、調査報告 6 編)、「宗教の地理学」特集の記事 (前書き 1 編、解説 4 編) 解説記事 3 編、調査報告 5 編、シンポジウム記事 8 編、巡検報告 2 編、11 月 2 号には、調査報告 7 編、地理教育総説記事 5 編、提言 1 編、シンポジウム記事 4 編、巡検報告 3 編、若手研究者国際会議派遣事業報告書 5 編を掲載した。

2) その他の刊行物の刊行

「日本地理学会発表要旨集」を下記のとおり発行した。

発行年月日	号	発行部数
平成 28 年 9 月 10 日	90	750 部
平成 29 年 3 月 10 日	91	1,200 部

計 2 冊 (90 号～91 号) 552 ページ

③ 関連学会等との連携及び協力並びに社会連携・社会教育の推進事業 (定款 4 条 3 号)

- 1) 地理関連学会連合に加盟し、代表を送り、事務局を務めた。
- 2) 地理学連携機構に加盟し、代表委員を送った。
- 3) 日本地球惑星科学連合に加盟し、代表を学協会長会議および学協会連絡委員会に送るとともに、関連する委員会に必要に応じて委員を送った。
- 4) 人文・経済地理及び地域教育関連学会連携協議会に加盟し、代表委員を送った。
- 5) 自然史学会連合に加盟し、代表を送った。
- 6) 日本ジオパーク委員会活動に協力し、委員を送った。
- 7) 防災学術連携体に参加し、代表を送った。
- 8) 以下の 28 件について、他学会との交流を行った。

(1) 2016 年日本地球惑星科学連合大会

2016 年 5 月 22 日 (日)～26 日 (木) に幕張メッセにおいて開催された。

セッション「津波堆積物」(共催)

(2) 第 4 回中部ライフガード TEC2016——防災・減災・危機管理展 (後援)

2016 年 6 月 2 日 (木)～3 日 (金) にポートメッセなごや 2 号館において開催された。

(3) 第 25 回地図地理検定 (後援)

2016 年 6 月 19 日 (日) に開催された。

(4) 第 3 回「震災対策技術展」大阪 (後援)

- 2016年6月2日(木)～3日(金)にコングレコンベンションセンターにおいて開催された。
- (5) 空間情報シンポジウム 2016 (後援)
2016年7月7日(木) 東京コンファレンスセンター・品川 5F 大ホール、札幌 TKP ガーデンシティ札幌駅前カンファレンスルーム 3A、福岡 TKP ガーデンシティ博多アネックスジュピター、14日(木) 大阪 毎日新聞オーバルホール、21日(木) 名古屋 JP タワー名古屋ホール&カンファレンスにおいて開催された。
- (6) 北海道博物館第2回特別展「ジオパークへ行こう!—恐竜、アンモナイト、火山、地球の不思議を探す旅」(後援)
2016年7月9日(土)～9月25日(日)に北海道博物館2階特別展示室において開催された。
- (7) ジオパーク新潟国際フォーラム (後援)
2016年7月27日(水)～29日(金)に朱鷺メッセ(新潟コンベンションセンター)において開催された。
- (8) 全国中学校地理教育研究会第57回全国研究大会 (後援)
2016年8月6日(土)～7日(日)に東京都江戸川区東部区民館において開催された。
- (9) 第55回地図ならびに地理作品展 (後援)
2016年9月10日(土)～24日(土)に広島市こども文化科学館において開催された。
- (10) 第11回日韓中地理学会議 (後援)
2016年9月11日(日)～14日(水)に札幌において開催された。
- (11) 第7回日本ジオパーク全国大会・日本ジオパーク伊豆半島大会 (後援)
2016年10月10日(月)～12日(水)に静岡県沼津市・プラサ ヴェルデほかにおいて開催された。
- (12) 2016年度「初等中等教育におけるGISを活用した授業に係る優良事例表彰」(後援)
2016年10月15日(土)～16日(日)に立正大学品川キャンパスにおいて初等中等教育現場において、GISを実践的に活用した授業に取り組んでいる教員に対し、表彰が行われた。
- (13) GIS day in 関西 2016 (後援)
2016年10月22日(土)に立命館大学衣笠キャンパスにおいて開催された。
- (14) 鳥取県「第18回児童生徒地域地図発表作品展」(後援)
2016年10月1日(土)～12月17日(土)に鳥取市歴史博物館(やまびこ館)、倉吉未来中心、とりぎん文化会館において巡回展示が開催された。
- (15) 旭川市「第26回私たちの身のまわりの環境地図作品展」(後援)
2016年10月22日(土)・23日(日)に旭川市科学館において開催された。
- (16) 岐阜県「第22回児童生徒地図作品展」(後援)
2016年10月29日(土)～11月24日(木)に岐阜県図書館において開催された。
- (17) GIS day in 東京 2016 (後援)
2016年10月29日(土)に首都大学東京・南大沢キャンパスにおいて開催された。
- (18) 第49回 地図展 2016「ももりん 福島の魅力」(後援)
2016年11月4日(金)～11月13日(日)に福島市アクティブシニアセンターA・O・Z. において開催された。
- (19) 第26回地図地理検定 (後援)
2016年11月13日(日)に開催された。
- (20) GIS day in 中国 2016 (後援)
2016年11月17日(木)に広島大学東広島キャンパスにおいて開催された。
- (21) 日本学術会議学術フォーラム「持続可能な社会の実現に向けた草の根活動の振興—YIGU(国際地球理解年)の試み」(後援)
2016年12月3日(土)に日本学術会議講堂において開催された。
- (22) 日本学術会議公開シンポジウム「高等学校地理総合(仮称)必修化による地理教育への社会的期待と課題—現場の地理歴史科教員を支援するために日本学術会議は何ができるか」(後援)
2016年12月4日(日)に日本学術会議講堂において開催された。
- (23) 第24回風工学シンポジウム (協賛)
2016年12月5日(月)～7日(水)に日本建築学会建築会館ホールにおいて開催された。
- (24) GIS day in 四国 2016 (後援)
2016年12月9日(金)に高知大学朝倉キャンパスにおいて開催された。
- (25) 多摩市「第20回身のまわりの環境地図作品展」(後援)
2016年12月9日(金)～12月11日(日)にパルテノン多摩において開催された。
- (26) 第20回全国児童生徒地図優秀作品展 (後援)
2017年1月7日(土)～2月19日(日)に地図と測量の科学館、国土交通省1階展示コーナー、NHKふれあいホールギャラリーにおいて開催された。
- (27) 第21回「震災対策技術展」横浜 (後援)
2017年2月2日(木)～3日(金)に横浜国際平和会議場において開催された。

(28) 第 59 回風に関するシンポジウム (共催)

2017 年 3 月 13 日 (月) に日本大学理工学部駿河台校舎 1 号館 4 階 141 教室において開催された。

④ 研究の奨励及び研究業績の表彰による学術の発展と科学技術の振興事業 (定款 4 条 4 号)

1) 平成 28 年度日本地理学会賞受賞者を表彰した。

優秀論文部門 (2 名) : 伊藤千尋、田中雅大

若手奨励部門 (0 名) : 該当なし

論文発信部門 (1 名) : 相馬拓也

優秀著作部門 (1 名) : 伊藤千尋

著作発信部門 (1 グループ、1 名) : 『防災・減災につなげるハザードマップの活かし方』 執筆者一同、
横山 智

地理教育部門 (1 グループ (2 名)) : 山崎 健・高木 優

学術貢献部門 (0 名) : 該当なし

社会貢献部門 (1 名) : 柴崎友香

2) 以下の 3 件について、出版助成を行った。

久木元美琴著『保育・子育て支援の地理学』明石書店

佐藤正志・前田洋介編『ローカル・ガバナンスと地域』ナカニシヤ出版

與倉 豊著『産業集積のネットワークとイノベーション』古今書院

3) 小林浩二研究助成として、若手研究者に対するヨーロッパ研究助成を行った。

池田真利子: 「東西ドイツ統一後のベルリン市インナーシティ地区の都市変容—旧西ベルリン・ノイケルン地区を事例に—」

4) 若手研究者国際会議派遣助成として、若手研究者に対する研究助成を行った。

猪股泰広、坂本優紀、宋 苑瑞、本多広樹、遊佐 暁

⑤ 資格認定、地理教育の支援等による地理学的知識・技術の普及及び社会貢献事業 (定款 4 条 5 号)

1) GIS 学術士資格認定制度

2016 年度は 3 回の委員会を開催した。2016 年 2 月 18 日現在の GIS 学術士実績証明団体は 33、GIS 専門学術士実績証明団体は 14 である。GIS 学術士 15 名、GIS 専門学術士 0 名、GIS 学術士 (見込み) 12 名の認定を行った。次の地域調査士と併せて、両資格に関する商標登録が 8 月 9 日付で登録された。

2) 地域調査士資格制度

2016 年度は 4 回の講習会及び 5 回の委員会を開催した。講習会の受講者は、地域調査士講習会 279 名、専門地域調査士講習会 5 名であった。また地域調査士 21 名、専門地域調査士 7 名の認定を行った。2017 年 3 月末現在、学部科目については 23 大学・26 学科 (コース)、大学院科目については 5 大学院の開設科目が認定されている。さらに、2014 年度から地域調査士認定に「申請前部分審査」制度を導入し、年度内の認定の適合審査で 70 名が認定された。地域調査士通信を発行した (第 4 号、2016 年 10 月、第 5 号、2017 年 3 月)。

3) 「G 空間 EXPO2016」(2016 年 11 月 26 日 (土)) に参加し、「新しい「たび」—地理コンテンツの愉しみ—」の企画を実施した。シンポジウムは 66 名の参加者があった。

4) 国土地理院との共催でサマースクール(2016 年 9 月 7 日)を実施した。21 名の参加者があった。

5) 国際地理オリンピック大会 (北京) を支援した。45 か国 172 名の選手が参加し、日本選手は銀メダル 2 名、銅メダル 1 名と健闘した。参加 45 カ国のうち第 11 位という好成績をおさめた。

6) 一般市民を対象とする地理教育公開講座「ESD と地理教育の未来」(秋季学術大会; 参加者 80 人)、「「地理総合」(仮) と GIS (地理情報システム)」(春季学術大会; 参加者 123 人) を実施した。

7) 秋季学術大会において、一般市民を対象とする公開講座「防災教育の課題—人文社会科学から地理学・地理教育へ—」(参加者約 150 人)、「3.11 その時その後—震災を経験した総合大学による分野横断型災害研究の実践」(参加者約 80 人) を実施した。また春季学術大会において、「熊本地震からわれわれは何を学ぶべきか—地理学からの発信—」(参加者約 150 人)、「自然環境の保全と活用に関する国際的制度の諸相」(参加者約 50 人)、「地名標準化の現状と課題—地名委員会 (仮称)

の設置に向けて一」(参加者 55 人)、「山岳科学の創出—山岳地域の諸問題を分野横断で俯瞰する—」(参加者 120 人)を実施した。

8) 秋季学術大会および春季学術大会において、高校生によるポスターセッションを実施した。秋季 20 件、春季 63 件。優れたポスター発表に対して賞を授与した。

⑥ 地理学に関連する国際的な研究協力の推進事業 (定款 4 条 6 号)

1) 日本地球惑星科学連合 2016 年大会

後援セッションとして「津波堆積物」を関連学会と共催して提案した。

2) 第 11 回日中韓地理学会議 (後援)

2016 年 9 月 11 日 (日) ~ 14 日 (水) に札幌市において開催された。

⑦ その他目的を達成するために必要な事業 (定款 4 条 7 号)

1) 東日本大震災ほかの災害に対する調査研究および社会貢献事業

2) ジオパークに関する調査研究および社会貢献事業

II. 処務の概要

① 役員等に関する事項

平成 28 年度末現在

職名	常勤・非常勤	氏名	就任(重任)年月日	担当職務	報酬	現職	備考
理事長	非常勤	村山 祐司	平成 28 年 6 月 25 日		なし	筑波大学教授	
常務理事	非常勤	呉羽 正昭	平成 28 年 6 月 25 日	総務専門委員長	なし	筑波大学教授	
常務理事	非常勤	箸本 健二	平成 28 年 6 月 25 日	財務専門委員長	なし	早稲田大学教授	
理事	非常勤	堤 純	平成 28 年 6 月 25 日	総務専門副委員長	なし	筑波大学准教授	
理事	非常勤	佐藤 英人	平成 28 年 6 月 25 日	財務専門副委員長	なし	高崎経済大学教授	
理事	非常勤	川口 太郎	平成 28 年 6 月 25 日	集会専門委員長	なし	明治大学教授	
理事	非常勤	松本 淳	平成 28 年 6 月 25 日	交流専門委員長	なし	首都大学東京教授	
理事	非常勤	久保 純子	平成 28 年 6 月 25 日	交流専門副委員長	なし	早稲田大学教授	
理事	非常勤	鈴木 厚志	平成 28 年 6 月 25 日	企画専門委員長	なし	立正大学教授	
理事	非常勤	松原 宏	平成 28 年 6 月 25 日	広報専門委員長	なし	東京大学教授	
理事	非常勤	加賀美雅弘	平成 28 年 6 月 25 日	E-journal GEO 編集専門委員長	なし	東京学芸大学教授	
理事	非常勤	森島 濟	平成 28 年 6 月 25 日	地理学評論編集専門委員長	なし	日本大学教授	
理事	非常勤	鈴木 康弘	平成 28 年 6 月 25 日	Geographical Review of Japan Series B 編集専門委員長	なし	名古屋大学教授	
理事	非常勤	井田 仁康	平成 28 年 6 月 25 日	地理教育専門委員長	なし	筑波大学教授	
理事	非常勤	長谷川 均	平成 28 年 6 月 25 日	資格専門委員長	なし	国土館大学教授	
監事	非常勤	山下 清海	平成 28 年 6 月 25 日		なし	筑波大学教授	
監事	非常勤	岡橋 秀典	平成 28 年 6 月 25 日		なし	広島大学教授	

② 職員に関する事項

平成 28 年度末現在

勤務形態	当期末 (平成 29 年 3 月末)	前期末比増減
常勤	1 名	0 名
非常勤	5 名	0 名

③ 会議等に関する事項

(1) 理事会

開催年月日	議 事 事 項	会議の結果
平成 28 年 6 月 6 日	1. 会員の入退会について 2. 2015 年度の事業報告について 3. 2015 年度の収支決算報告について 5. 2016 年度定時総会の開催について 6. 会長の選任について 7. 役員の選任について 8. 監査報告	承認 承認 承認 承認 承認 承認 承認
平成 28 年 9 月 24 日	1. 会員の入退会について	承認
平成 28 年 12 月 10 日	1. 会員の入退会について	承認
平成 29 年 3 月 11 日	1. 会員の入退会について 2. 財務報告について 3. 平成 29 年度事業計画案について 4. 平成 28 年度補正予算・平成 29 年度収支予算案について 5. 名誉会員の推薦について 6. 臨時総会の開催について 7. 定時総会の開催について	承認 承認 承認 承認 承認 承認 承認

(2) 総会

開催年月日	議 事 事 項	会議の結果
平成 28 年 6 月 25 日	1. 2015 年度事業報告の承認に関する件 2. 2015 年度収支決算の承認に関する件 3. 会長の選任に関する件 4. 役員の選任に関する件	全会一致で承認 全会一致で承認 全会一致で承認 全会一致で承認
平成 29 年 3 月 27 日	1. 名誉会員の推薦に関する件	全会一致で承認・決定

事業報告の附属明細書

該当なし